



No.27 (2011.2)

地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース



蝟梅

撮影:院長 宮野 武



地域の皆さまの
心と身体のオアシスで
ありたいと願っています。
何なりと
ご相談ください。

ハートセンター *院内標榜

循環器内科 教授 住吉正孝

突然におこる激しい胸痛、ひどい動悸、意識消失を経験したことはありませんか?それらの症状は心臓血管系の重大な病気のサインかも知れません。心臓や大血管の病気は受診の遅れが生死を分けることも少なくありません。循環器内科は“ハートセンター”として様々な心臓・血管の病気の診断と治療を行っています。



教授 住吉 正孝

准教授 藤原 康昌

1. 外来の診療体制

午前中は毎日一般外来を行っており、午後は専門外来を開設、それぞれの分野の専門医が診療を担当しています。初診外来も月曜から金曜日の午前中に行っており、近隣の医療機関からのご紹介をお受けしています。

また、救急治療を要する患者さんに対しては、救急外来で当番医師が診療に当たります。



准教授 井上 健司

准教授 岡崎 真也

2. 入院の診療体制

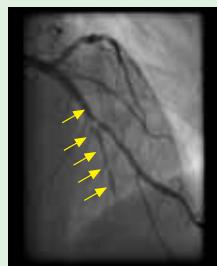
下記の検査・治療は、入院いただき行っています。

- ・冠動脈疾患のカテーテル検査・治療(写真1、2)
- ・閉塞性動脈硬化症のカテーテル治療
- ・徐脈性不整脈のペースメーカー治療
- ・重症心不全や心室頻拍などの内科治療など



写真1

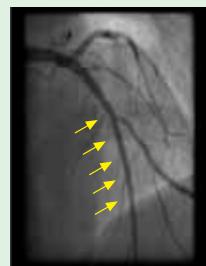
◎気になる症状があれば、早めに専門医を受診しましょう!



冠動脈の動脈硬化による狭窄病変



バルーンとステントによる血管治療中



治療後の冠動脈病変

写真2

消化器病センター(内科) *院内標榜

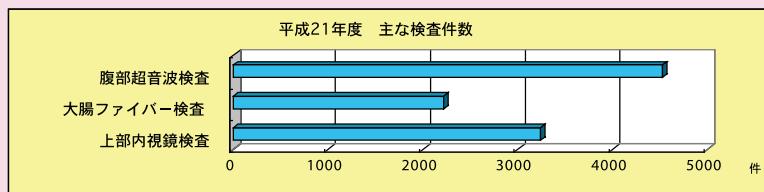
消化器内科 教授 宮崎招久

消化器病センター(内科)は、食道、胃、腸、肝臓、胆のう、胆管、脾臓など多くの臓器の疾患が対象になります。各種の検査を通して総合的に患者さんの病態を把握し、適切な診断・治療を行っています。

延べ外来患者数は、年間約2万6千人であり、初診患者さんの紹介率(医療法上)は年々上昇し、最近は約73%でした。そして、毎月100人前後の患者さんが消化器病センター(内科)に入院しています。検査は上部・下部内視鏡検査をはじめ、腹部超音波検査などを行っています。カプセル内視鏡も行っています。多くの検査が治療を兼ねており、大腸ポリープや早期大腸がんに対する内視鏡的切除術は年間1,000件近く行われています。C型慢性肝炎のインターフェロン治療をはじめ、肝臓がんに対する治療(血管造影塞栓術やラジオ波焼灼療法)も年間100件以上行っています。外科の先生方とは、手術前にカンファレンスを行い、綿密な連携を取って治療に当っています。



教授 宮崎 招久



■消化器病センター(内科)の対象疾患

食道:逆流性食道炎、食道静脈瘤、食道がんなど

胃:胃潰瘍、ヘルコバクター・ピロリ菌感染症、胃ポリープ、胃がんなど

腸:十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クロhn病、大腸ポリープ、大腸がん、イレウスなど

肝臓:急性肝炎、B型・C型慢性肝炎、肝硬変、肝がん、脂肪肝、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変など

胆のう・胆管:胆石症、胆のう炎、胆のうがん、胆管がんなど

脾臓:急性脾炎、慢性脾炎、脾がんなど

■代表的な疾患と治療方法

食道静脈瘤:硬化療法(EIS)、食道腫瘍:内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

消化性潰瘍:H.pylori除菌療法、早期胃がん内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

大腸腫瘍:拡大内視鏡を用いた内視鏡切除術(EMR・ESD)

B型慢性肝炎:抗ウイルス療法、C型慢性肝炎:ペグインターフェロンによる抗ウイルス療法

肝細胞がん:ラジオ波焼灼法(RFA)

肝動脈閉塞術(TAE)

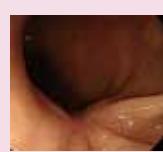
門脈圧亢進症:バルーン閉塞下系静脈性逆行

胃静脈瘤閉塞術(BRTO)

脾動脈閉塞術(PSE)



大腸がん



大腸がん 術後

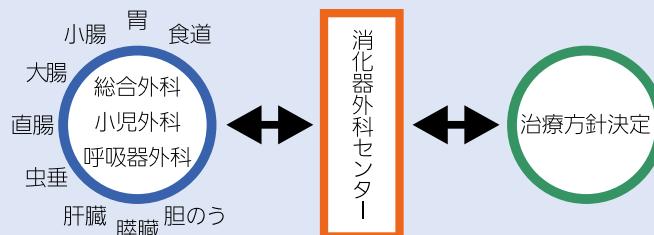
消化器病センター(外科) *院内標榜

総合外科 助教 町田理夫

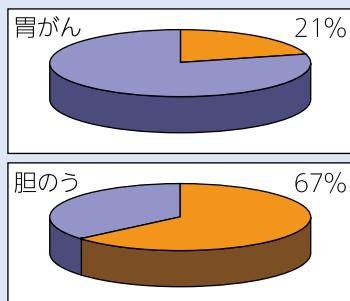
消化器病センター(外科)は、食道・胃・小腸・虫垂・大腸・直腸・肝臓・胆のう・脾臓などの手術的治療を専門として、総合外科が中心診療科となっています。センターのスタッフは毎朝のカンファレンスで患者さん個人個人に適した最も身体に負担の少ない治療法を話し合い、腹腔鏡での手術を積極的に導入しています。

食後の胃部不快感・痛み・胸焼け、便秘・下痢、普段にない腹痛、不快感などがありましたら、なんなりとご相談ください。

当センターの特徴は、担当外科専門医のみでなく小児外科、呼吸器外科、内科、病理診断科、放射線科、薬剤科、臨床検査科、リハビリテーション科、そして看護師、医療福祉相談室、緩和ケアチームなど治療全般にわたるチームで検討を行っていることです。

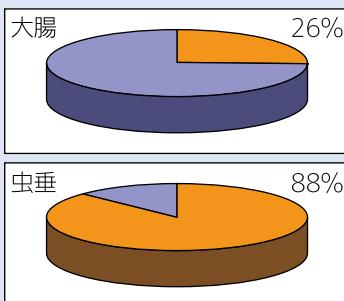


腹腔鏡手術の割合



腹腔鏡手術

■ 開腹手術



副院長・教授 岐島 邦明



准教授 藤澤 稔



准教授 北畠 俊顯



助教 町田 理夫

マタニティセンター *院内標榜

産科・婦人科 准教授 萩島大貴

我が国の女性が、生涯に産む子ども数の平均値である合計特殊出生率は、減少傾向にあり、平成20年は1.37まで落ち込み、先進諸国中最低値になっています。(グラフ)

順天堂大学練馬病院では、一時的に昨年は減少したもの、現在では約70/月の分娩を行っています。

当センターでは、膠原病、心臓病、糖尿病などの内科合併症を持った妊婦さんや、前置胎盤、常位胎盤早期剥離や分娩後の弛緩出血などのハイリスク妊娠/分娩を多く手がけ、母児共に、安全確実な分娩を目指して、医局員一同は切磋琢磨しています。

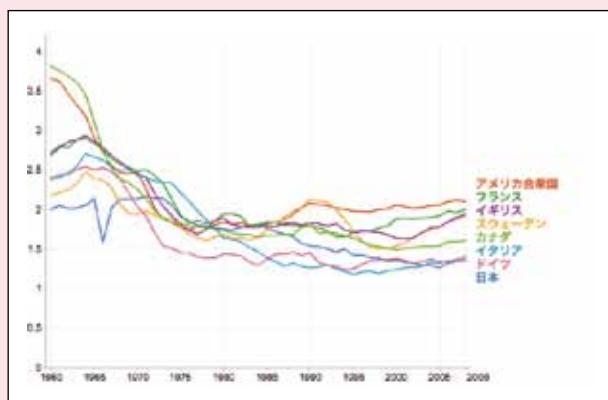
このように、私どもが、安心して、妊婦、産婦を診ていけるのは、優秀な小児科・小児外科の専門医、内科専門医、救急救命専門医が集い、親しく、緊密な連携を取って、妊産婦と新生児を管理してきたからです。昨年11月には、東京都周産期連携病院の指定を受けました。今後もこれらの連携をますます高め、より良い周産期医療の提供をしていきたいと思います。



准教授 萩島 大貴



師長 今村 久美子



小児の低身長治療について

~知っておきたい子どもの成長~

小児科 教授 新島新一

小児の低身長とは？

お子さんの成長には個人差があります。成長曲線にお子さんの身長を記録して、-2 SD(標準偏差)を下回っている場合は成長障害を起こしている可能性があるため、早めに小児科に相談して異常がないかどうかを確認することが重要です。-2 SD以下の身長を低身長と呼び、100人中約2人の割合で存在します。



教授 新島 新一

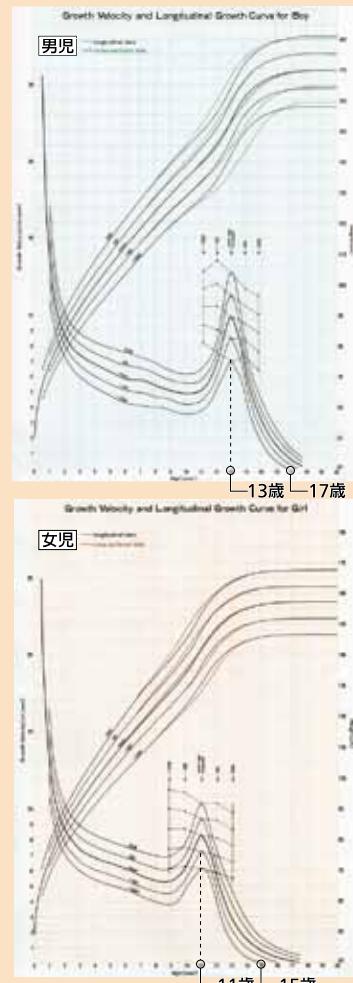
低身長の原因は？

身長を伸ばすには、成長ホルモン、性ホルモン、甲状腺ホルモンなどが重要な役目を果たします。栄養バランス、運動習慣、睡眠時間はじめ、家庭環境などのメンタル的な要素もホルモン分泌に影響を与えます。成長ホルモン分泌不全、ターナー症候群などの染色体異常、脳腫瘍や心、腎、肝臓などの病気が原因で成長障害が起きることもあります。

治療開始が早いほど最終身長は高くなる

子どもの身長は、乳児期と思春期(女児11歳、男児13歳)に急激な伸びが見られます。思春期を過ぎると(女児15歳以上、男児17歳以上)と、骨の成長が止まるため、それ以上は伸びません。低身長のうち成長ホルモンが不足して起きるものを「成長ホルモン分泌不全性低身長症:GHD」といいます。成長ホルモンを投与することで、身長を伸ばすことができます。思春期前(特に小学校就学前後)に投与を開始する方が効果を期待できます。当院では開院5年半の間に約100名のGHDの治療を行っており、東京都の病院の中でも3-4番目の治療の経験を持っています。お子さんの低身長が心配な方は、お早めにご相談ください。

(グラフ参考資料:メディックネット株式会社)



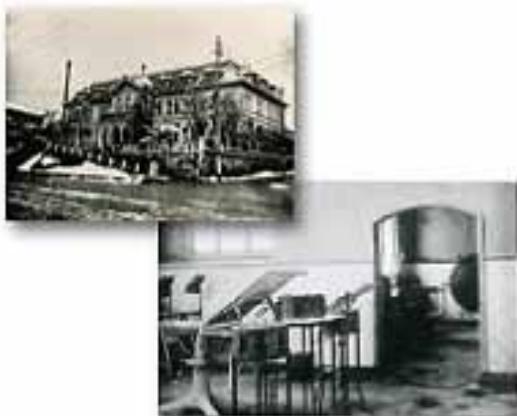
順天堂醫院の歴史

佐藤達次郎院長と明治・大正時代の手術室

明治・大正時代、順天堂醫院の歴代の院長は外科であった。写真は、明治時代の順天堂醫院の外科手術室である。(中)

ドイツ留学から帰国したばかりの佐藤達次郎院長の意向を反映した、手術室である。最新の手術台、シンメルブッシュやスチーム滅菌消毒器が備えられている。

大正時代の順天堂醫院の外科の陣容は、達次郎院長のもとに佐藤清一郎、八代豊雄、押川公介、中山茂樹、小池徳造、近藤潤平、河合建吉の医局員。その他、11名の助手がいた。



明治・大正時代の手術室



馬で通勤する
達次郎院長

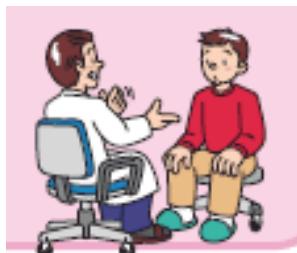
順天堂大学医学部医史学研究室

客員教授 酒井シヅ

かかりつけ医はいらっしゃいますか？

当院は皆さんのかかりつけ医の先生と連携した診療を行っています。地域に密着した診療を行うために、そして患者さん一人ひとりに安全で根拠に基づく適切な質の高い医療を提供するために、ご自宅や職場の近くに「かかりつけ医」をお持ちいただくことをお勧めします。

初診でご来院される方は、保険医療機関が発行する診療情報提供書(紹介状)をご持参の方を優先させていただきます。



かかりつけ医



紹介状



順天堂大学練馬病院

予約センターのご案内

紹介状をお持ちの患者さんは、[予約センター](#)で診療予約を承ります。

- ・できるだけ事前に予約をお取りくださいよう、お願い申し上げます。
- ・当日の診察予約は承っておりません。
- ・血液内科およびCT・MRIなどの検査予約は、医療機関を通じてお申し込みください。

紹介状を手元にお持ちになり、ご連絡ください。

電話番号:03-5923-3240

受付曜日:月曜~金曜(平日のみ)

電話受付時間:午後1時~4時まで



順天堂大学医学部附属練馬病院

〒177-8521 東京都練馬区高野台3-1-10

電話 03-5923-3111

URL <http://www.juntendo-nerima.jp/>